



白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう!

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2永田ビル3F
 Tel045-430-5704 Fax045-430-5666
 発行責任者:杉田
 編集:宮川・吉越・斉藤(和)・北村
 Email: mail@kanagawaski.org
 URL: https://kanagawaski.org

I 神奈川スキー協総会報告

神奈川スキー協の第51回定期総会が7月1日、横浜市連盟事務所会議室にて、9クラブ31名の出席で開催されました。

冒頭、県スキー協杉田会長から「働き方改革関連法案」の報告があり、過労死基準や高度プロフェッショナルなど働く人にとって、スポーツを楽しむ機会が減ることになる可能性に言及。スキーを楽しむため、声を上げていく重要性についての話があったほか、50周年事業について紹介がありました。続いて、来賓の県連盟吉成事務局長からは、「県連盟も6月に50回総会を迎えたが、スキー協ならではのクラブ活動・アットホームな家族ぐるみの年間通じた活動が、スキー協の50年をささえてきたのではと思っている」とのメッセージを、同じく来賓の、当日急遽盛岡から駆けつけてくださった全国スキー協小川理事長は京都スキー協の活動を



紹介してくださり、「スキー場での親切丁寧な指導が大切。参加者の欲求をしっかりとかなえていくことが重要です」とのメッセージをいただきました。

討論では、出席クラブからの活動報告の他、会員拡大に向けたホームページの整備やSNSの活用方法についても議論もあり、「自クラブだけで楽しむのではなく、まだスキーに触れられていない人たちに対して出会いを提供する手段として具体化して行ってほしい」と杉田会長が総括するなど、これまでの総会からさらに進んだ、非常に前向きで活発な総会となりました。

(事務局長 吉越)

II 関東Bスポーツセミナー・箱根に参加

2018/9/1～9/2に開催された「関東Bスポーツセミナー・箱根・富士箱根ランド(スコーレプラザホテル&体育館)」に参加しました。スポ連の関東Bは埼玉・千葉・東京・神奈川の4都市ですが、スキー協は千葉・東京・神奈川です。スキー協関係の千葉から友達も参加してくれました。車は自家用車(直接)と小田原から送迎バスが出ました。参加者56名(宿泊37名)自クラブ(卓球)の関係者から6名の参加でした。

PM:開校式(体育館)

- ① 「布袋アカデミー・古武術卓球」講座と実技 スポーツは才能と能力(能力を伸ばす)講座でした。ひもトレ・テンション・手が伸びたでしよう・ラケットを振る力、速さと、ボールの音・ポジションの安定性・心のバランスボード・バックハンドの指導をされました。(ロボットを相手にスマッシュ)→
- ② スキーでは、滑る安定性とバランスが必要です。卓球と共通するところがありました。



今後の日程

- (ア) クラブ代表者会議：開催予定日・・・10月11日（木）スキー協事務所 2F
- (イ) クラブ交流セッション・・・11月3.4日スポーツ交流と新教程伝達（足柄ふれあいの村）
- (ウ) 神奈川初級指導員養成研修座学（10/21）
- ① 場所：事務所2階および3階会議室（研修2階、養成3階）
 - ② 日程：養成9時～17時、研修13時～17時
 - ③ 次回第2回運営委員会・・・10月10日（水）※今年度は毎月第2水曜日が運営委員会となります。

～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～・・・～

IV新体制特集（各部局委員長からのコメント）

●スキーマイト読者部数を増やしましょう

スキーマイトは全国スキー協が発行しているスキー協の機関誌です。皆から読まれるようにしたいと頑張っています。ちなみに175号を紹介すると

スキーマイトだけの新商品情報大特集、読まなきゃ後悔、知っていればマル得！

キーワードその①軽量化が最も進んだブーツ、その②足入れの楽しさ！

「スノースポーツが昔のようにガツガツ滑るものではなくなりました、ユーザーの年齢層も上がっています、「楽ちん」で「楽しい」用具への指向はますます強まっているようです。技術選で優勝した選手の用具は情報で流れます。ところが、それ以外の情報はなかなか流れません。という内容です」

全国スキー協は読者増をめざし、会員比60%以上2500部の実現をめざし拡大キャンペーンの取り組みを進めています。

今期も、キャンペーンを大いに利用し、新入会員に積極的に薦める等して、当面の目標100部を超える事とし、購読者増を目指しましょう。

メイト・井上

●白銀編集委員会

活動方針（18-19シーズン）

今期も白銀は年6回発行（9.11.1.2.3.5月）で進めますので宜しくお願い致します。

又、引き続き白銀の紙面はクラブ活動報告で、にぎわうよう記事をお寄せ下さい。

*クラブアピールの紙面です。まだ、掲示していないクラブにも協力をお願いします。

*クラブ記事を利用し、クラブは元気ですと報告しよう。

●保険担当

全国スキー協議会では、スキー傷害に関する保険関係を取り扱っています。各クラブに置いても行事保険等の運用がされていると思いますが、改めて、神奈川スキー協議会内に昨年より「保険担当」を設立し、加入を進めていきます。

18-19シーズン *賠償保険は1年期間です。傷害基金、スポ連の「傷害見舞金制度」をクラブ行事に活用下さい。全国スキー協のHPから確認下さい。

●組織部

組織部の活動は9月のクラブ組織調査報告の提出、11、5月のクラブ代表者会議の3回の調査・会議と毎月の運営委員会にてクラブの行事報告や新入会員の入会などの報告を確認しています。まずは9月提出の組織調査にて年間のクラブ活動計画、クラブ員数、指導員数、メイト購読者数など確認しています。期日（2018-9-15過ぎましたが）には遅れないように提出下さい。

●50周年ウェアー担当

ウェアーの注文がまだできますよ。在庫のオーダーを確認して全国スキー協・事務局（海野）まで問い合わせ下さい。全国通信で在庫が確認できます。（10月発行）

2018年神奈川県スキー協 クラブ交流セッション

多彩なスポーツ交流と新教程伝達で会員・クラブ同士の交流を深めよう！

日時：2018年11月3日(土)～4日(日)

場所：神奈川県立 足柄ふれあいの村

神奈川県南足柄市広町1507



11月3日(土)

12:50 大雄山駅集合(※のバス乗車)

13:30 足柄ふれあいの村集合

入村式

ポッチャ(スポーツ交流)

夕食

入浴

新教程伝達(DVDを見ながらの講義)

11月4日(日)

朝食

ディスクゴルフ(スポーツ交流)

昼食(みんなでうどんを作って食べよう)

14:00 解散



伊豆箱根鉄道大雄山線:小田原駅12:24発 大雄山駅12:45着

※13:05 大雄山駅(1番バス乗り場)発 伊豆箱根バス「足柄ふれあいの村経由道了尊行き」乗車(260円)

参加費

5,000円(宿泊費、3食、交流会費)

申し込み

10月26日までに下記申込書を事務局までお送りください。

----- 切り取らずに FAX してください -----

氏名	年齢	性別	クラブ名
交通手段(○をする)		自家用車 ・ 大雄山駅からバス	

【申込先】

神奈川県スキー協議会 FAX: 045-430-5666 Eメール: mail@kanagawaski.org

お問合せはEメールにて神奈川県スキー協までお願いします。